

経営戦略方針 2020

「基本政策」をスピード感をもって着実に進めるため、『経営戦略方針2019～2022』に基づく令和2年度（2020年度）版の経営戦略方針を策定しました。この方針に基づき、目標達成に向けて取り組んでいきます。

【経営戦略方針2020】の予算重点項目

○ ICTの活用によるサービス利便性向上と事務効率化

電子手続きの推進など、市民サービスの向上とともに、先進的技術を取り入れて事務の効率化を図ります。

- (例) ・キャッシュレス化の推進（窓口におけるキャッシュレス決済拡大、QRコードによる請求書の支払いなど）
・電子申請の拡大
・AI・RPAによる業務改革 等

○ 南部地域の活性化に向けた新たな取組み

魅力ある学校づくりの推進をはじめ、南部地域の発展・成長に向けた新たな取組みを実施する

- (例) ・庄内さくら学園中学校における英語・ICT教育の充実
・ICTフィールドにおける実証実験の実施 等

○ 発信力・広聴力、公民連携の強化

市民との対話を通じた情報や課題の共有、SNSやイベントなどを活用した情報・魅力発信、市民・事業者との連携で新たな発想による施策展開を図る

- (例) ・市民と市長との対話を通して情報や課題の共有
・大学・専門機関と連携した福祉・医療の調査研究 等

令和2年度（2020年度）の取組み項目

1. 生産性・成果向上戦略

新たな働き方の推進などワークスタイルの変革や、事業・施設のマネジメント強化によって、徹底的に業務の効率化を図るとともに、ICTの利活用により、市民サービスを向上させます。

1 ワークスタイルの変革

方針	令和2年度の取組み	令和2年度目標	令和4年度目標
スマートオフィスの推進	<ul style="list-style-type: none"> フリーアドレス制の拡大 第二庁舎内の無線LAN化実施 	<ul style="list-style-type: none"> 拡大 第二庁舎無線LAN化 	10課導入 —
新たな働き方の検討	<ul style="list-style-type: none"> テレワーク実施検討 時差出勤制度の試行実施 	試行実施	利用拡大
共通事務集約化の推進	<ul style="list-style-type: none"> 全部局で共通する事務の集約・一元化の推進 	H30年度比増 (H30 20件)	H30年度比増
会議の効率化	<ul style="list-style-type: none"> WEB会議の導入 ペーパーレス会議の推進 (タブレット端末の活用、無線LANの推進) 	<ul style="list-style-type: none"> 導入 コピー枚数前年度比減 	<ul style="list-style-type: none"> 利用拡大 コピー枚数前年度比減

2 ICTの利活用

市民サービスの利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> 窓口における電子マネーでの支払い拡大 QRコードによる請求書の支払い開始 電子申請の拡大 	拡大	拡大
AI・RPAの活用	<ul style="list-style-type: none"> AI・RPAの本格導入 (税など) 	本格導入	10業務以上導入
サーバー、ネットワークの統合	<ul style="list-style-type: none"> 住民情報系と行政系のネットワーク統合 	ネットワークの統合	仮想サーバーの統合
データの有効活用	<ul style="list-style-type: none"> オープンデータ化によるデータ利活用推進 	環境整備の推進	環境整備完了・継続
客観的データに基づく政策推進	<ul style="list-style-type: none"> データ分析手法の周知及び啓発 	周知・啓発	客観的データに基づく施策の企画立案

3 事業・施設マネジメントの強化

施設再編の推進	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の再編の推進 	6%削減 (累計見込) 8件再編 (累計見込)	10%削減 (累計見込) 12件再編 (累計見込)
施設整備・管理手法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 設計施工一括発注方式やPPP/PFIの活用推進 包括的な施設管理の運用に向けた準備、事業者選定 	<ul style="list-style-type: none"> 増加 公募 	<ul style="list-style-type: none"> 増加 包括的な施設管理の運用
新たな方式による事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 全ての事業を対象に、ICTの利活用、公民連携等の視点から見直しを実施 	実施	見直し事業拡大

2. 人・組織づくり戦略

経営戦略を実行・実現するための新たな人材マネジメントを推進します。また、人材マネジメントを通じて組織の活性化につなげます。

方針	令和2年度の取組み	令和2年度目標	令和4年度目標	
1 ダイバーシティ（多様性）の推進	障害者雇用の推進	<ul style="list-style-type: none"> 障害者の雇用・定着支援を推進 障害者のチャレンジ雇用による民間企業への就労支援 	障害者雇用の定着100%	障害者雇用の定着100%
	女性のキャリアアップ推進	<ul style="list-style-type: none"> 研修の受講機会の拡充などキャリアアップ支援の充実 	管理職の女性比率前年度比増(H30 20.9%)	管理職の女性比率25%
	育児・介護と仕事の両立支援	<ul style="list-style-type: none"> 特定事業主行動計画の策定と推進(男性の育児休業取得率目標設定) 長時間労働の是正 	<ul style="list-style-type: none"> 男性の育児休業取得率7%(H30 6.7%) 時間外勤務330h超/年の職員ゼロ 	男性の育児休業取得率11%
2 人材育成の推進	戦略を支える人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> 他自治体や民間事業者等との人材交流の実施（『人材戦略』に基づく取組み） アウトリーチ型職員研修の実施 	実施	実施
	採用活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> 新たな採用手法の実施 	実施	実施
	庁内協働の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「創る改革」の実現に向けた新たな事業提案を実施 インナーコミュニケーションの手法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 実施 検討 	実施
3 簡素で最適な執行体制の構築	総職員数・総人件費ベースでの管理	<ul style="list-style-type: none"> 総職員数の適正化 スタッフ職員数の最適化 	令和元年度以下	最適化
	人事・給与制度の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員制度の導入 	制度導入	制度運用
4 ガバナンス（管理体制、内部統制）の強化	内部統制システムの整備	<ul style="list-style-type: none"> 内部統制システム基本方針策定 内部統制システム試行運用 	<ul style="list-style-type: none"> 基本方針策定 試行運用 	事務処理の適正化
	PDCAマネジメントシステムの強化	<ul style="list-style-type: none"> 統合型データベースのシステム改修、運用 	システム改修	システム運用

3. 財務戦略

『中期財政計画』に示す、新たな『財源の創出』を通じて、各年度の『投資額の確保』を図る取組みを、予算編成を通じて具現化します。「収支計画」「資産計画」「歳入確保」の3つの視点を通して、新たな財政運営・財務マネジメントを始動し、他の戦略が力強く前進するための財務面の後押しを行い「明らかな変化」を創り出します。

1 中期財政計画に基づく 財政運営

2 中期的視点をふまえた 財務マネジメント

方針	令和2年度の取組み	令和2年度目標	令和4年度目標
フロー（収支）およびストック（資産）両面の計画化	<ul style="list-style-type: none"> ●「収支計画」に基づく予算配分の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・用途別フレーム等による予算配分・新たな財源の創出による投資額の確保・・・① ＜4億円の財源創出＞ <ul style="list-style-type: none"> ・新たな財源の創出（AI・RPA・委託化等）にかかる予算の重点化 施設の整備方針に基づく取組み <ul style="list-style-type: none"> ＜基金積立等による投資財源の確保＞ <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等整備基金への重点積立の実施・・・② ・財政調整基金残高の確保・・・③ 	①経常収支比率；中核市平均程度 ②10億円積立 ③基金残高50億円程度を維持 ④市債残高（臨時財政対策債除く）350億円以下	①経常収支比率；中核市平均程度 ②毎年度10億円積立 ③基金残高50億円確保 ④市債残高（臨時財政対策債除く）350億円以下
改革目標額および中長期的な取組みの方向性を明確化			
中期財政計画に沿った予算配分と執行			
資産の更新に伴う財務マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ●「資産計画」（令和2年（2020年）3月策定予定）に基づく資産・負債管理を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・資産計画及び決算を受け7月に見直し、9月に「計画(改訂版)」を公表 ・建設コスト削減による市債の縮減・・・④ ・交付税措置の有る市債の活用 ・計画的な基金積立・・・②③ 		
歳入確保の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●歳入確保に係る基本方針の見直し ●債権管理の充実：税ほか市債権の電子納付環境の整備 ●新たな歳入確保策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・クラウドファンディング：産業振興・備品等整備・建設事業への導入 ・ソーシャル・インパクト・ボンドの導入推進 	市税収納率；現年課税分99.2%、滞納繰越分29.0%	市税収納率；現年課税分99.5%、滞納繰越分36.0%

4. 共感・共創戦略

多様な主体と新たなまちの魅力や地域の価値を共に創り、豊中の魅力を高めます。また、イベントやSNSを通して豊中の魅力や情報を発信、豊中に関わる機会を創出し、まちの活性化を進めます。

方針	令和2年度取組み	令和2年度目標	令和4年度目標	
1 広報力の強化	<ul style="list-style-type: none"> SNSを活用した情報発信 市長と市民の対話を通して情報や課題の共有 広報戦略アドバイザー制度を活用した企画力・発信力の強化 広報誌リニューアル検討 	SNSフォロワー 11,000人 (H30 6,553人)	<ul style="list-style-type: none"> SNSフォロワー22,000人 広報誌リニューアル 	
2 豊中に関わる機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)文化芸術フェスティバルの実施 「全国高校ラグビー100回大会記念事業」の実施 千里川土手隣接地(緩衝緑地)活用構想案の策定 市内・海外からの来訪者との交流・にぎわい事業の実施 ブランド戦略推進ネットワーク会議や助成金制度を活かした具体的事業の実施 	事業実施	プロジェクトへの市外参加者の割合増加(令和2年度比)	
3 オープンイノベーションの推進	情報共有、多様な協働の推進	<ul style="list-style-type: none"> 協働推進の制度のあり方等の検討 	調査	新制度運用
	公・民・学連携のプラットフォームづくり	<ul style="list-style-type: none"> 公・民・学連携のプラットフォームの設置 	設置	プロジェクトの実施
	クラウドファンディングの実施	<ul style="list-style-type: none"> クラウドファンディングの対象事業拡大 	拡大	拡大
	民間活力の導入	<ul style="list-style-type: none"> Park-PFI等を活用した千里中央公園の再整備設計 民間委託、指定管理者制度、民営化、PFIなどの導入拡大 	拡大	拡大
	広域連携、事務の共同化の推進	<ul style="list-style-type: none"> 柿ノ木配水場共同化に向けた検討 広域連携や事務の共同化に向けた検討 	2事業	拡大

5. 未来への投資戦略

少子高齢化・人口減少に向けた対応、南部地域活性化に向けた取組みへ重点的に投資し、都市の維持・発展・成長につなげます。

1 少子高齢化・人口減少 に向けた対応

方針	令和2年度の取組み	令和2年度目標	令和4年度目標
子育て世帯の定住・転入の促進	<ul style="list-style-type: none"> 民間保育所等の整備や預かり保育の拡充など多様な手法による保育定員等の確保 三代同居・近居支援制度の創設 	年少人口（14歳以下）割合増加（H30 13.7%）	年少人口（14歳以下）割合増加
女性活躍の推進	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画市民意識調査の実施 女性の再就職・キャリアアップ・起業支援の実施 	30～64歳までの就業割合カーブの男女差を緩和	30～64歳までの就業割合カーブの男女差を緩和
新たな働く場・働き方の創出	<ul style="list-style-type: none"> 分野別仕事講座、企業インターンシップの実施 起業チャレンジセンターにおける起業家支援 	<ul style="list-style-type: none"> 開業率上昇（H30 5.57%） 起業チャレンジセンターを拠点に展開された新たなビジネス数の増加（H30 8件） 	<ul style="list-style-type: none"> 開業率上昇 起業チャレンジセンターを拠点に展開された新たなビジネス数の増加
地域経済の活性化支援	<ul style="list-style-type: none"> （仮称）新・産業ビジョンの策定 規制緩和や制度の改革など、民間の事業を支援する環境整備の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 法人市民税収 立地促進奨励金交付金額の増加（H30 42,453千円） 	<ul style="list-style-type: none"> 法人市民税収 立地促進奨励金交付金額の増加
Society5.0の実現に向けた取組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> スマートシティの実現に向けた取組みの検討 キャッシュレス化に向けた普及・啓発 	拡大	拡大
新たな地域公共交通サービスの推進	<ul style="list-style-type: none"> デマンド型乗合タクシーの実験運行 シェアサイクルの実証実験 	実施・評価	本格実施
多文化共生のまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> 多言語での情報発信の充実 	外国人にとって住みやすいと思う市民の割合増加（H29 44.3%）	外国人にとって住みやすいと思う市民の割合増加

2 南部地域活性化への重点投資

方針	令和2年度の取組み	令和2年度目標	令和4年度目標
地域包括ケアシステム・豊中モデルの推進	<ul style="list-style-type: none"> 学校と福祉の連携プロジェクト、外国人支援と福祉の連携プロジェクトの実施 地域共生推進サポーターの育成 	実施	地域共生推進サポーターの増加
生涯現役社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> 定年廃止・継続雇用制度導入企業への支援の実施 高齢者が気軽に参加できる通いの場、交流・支えあいの場の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 実施 交流の場の拡充 	健康寿命の延伸
健康づくり支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> SIBを活用した禁煙支援事業の実施（継続） 健康マイレージ事業の実施（市独自部分） 大学・薬局と連携した事業・研究「健康サポート薬局・豊中モデル」の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 実施 実施・分析 	健康寿命の延伸
『南部地域活性化基本計画』の推進	<ul style="list-style-type: none"> （仮称）庄内さくら学園の整備に伴う学校跡地活用計画の策定 ICTフィールドに向けた実証実験の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 活用計画策定 実証実験の実施 	事業内容の決定
魅力ある学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> （仮称）庄内さくら学園の建設工事 庄内さくら学園中学校における英語教育・ICT教育の充実（先行実施） 	建設工事 先行実施	工事完了 特色ある独自学習カリキュラムの充実
（仮称）南部コラボセンターの開設	<ul style="list-style-type: none"> （仮称）南部コラボセンターの建設工事 	建設工事	開設